

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2012年度第9回常任委員会 議事録

- 1 日時：2012年12月19日(水)午後4時～午後8時50分
- 2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル地下1階B118区JPF事務局会議室

3 出席者の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：橋本竹子

NGOユニット：坪井ひとし → 木山啓子

外務省：山口又宏

経済界：斎藤仁

学識経験者：石井正子

代表理事：有馬利男

事務局長：椎名規之

オブザーバー

PWJ：斉藤（栄）

外務省：芝

議長は、常任委員会規約の第3条により事務局長が務める旨を確認した。

4 第一部：審議事項

- (1) 第一号議案：アフガニスタン・パキスタン人道支援にかかる事業計画の承認
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

① JEN：パルワン県における学校環境整備及び衛生教育事業3（政府支援金）

条件付き承認。

- ・施設建設対象校のうち、現状と支援の必要性がわかるような写真が未提出のものについて、追加で提出すること。
- ・事業の達成度、進捗を報告するために月報とは別に定期レポートを提出し、モニタリング結果や写真を事務局と共有すること。

② JEN：デラ・イスマイル・カーン県における国内避難民の生計復帰支援事業3
（政府支援金）

条件付き承認。

- ・この地域の生計分野においてJENとして何を達成しようとしているか、を明確にすること。

- ③ SCJ：中央高地バーミヤン州 教育復興支援事業3（政府支援金）再提出。
- ④ WVJ：ヘラート州及び周辺地域における保健・医療従事者養成のための環境整備事業（政府支援金）承認。
- ⑤ JPF：JPF事務局によるNGO支援体制の構築3（政府支援金）承認。
 - ・全体成果については確認方法を明確化し、成果をはかること。
 - ・複数団体による相乗効果が生まれるような活動や取組みを考えること。

5 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：前回常任委員会議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
保留。
文面について一部再検討する。

(2) 第二号議案：シリア紛争人道支援にかかる対応方針について

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。

(3) 第三号議案：フィリピン台風ポーファ被災者支援に対する対応方針の変更について

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。（民間資金の割合を増やすことも可とする）

(4) 第四号議案：助成ガイドラインの改定の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。

(5) 第五号議案：新規加盟公益社団法人日本ユネスコ協会連盟への助成カテゴリー付与の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。

6 第二部：報告事項

(1) 東日本大震災「共に生きる」ファンド事業評価フォーラム計画について

事務局より東日本大震災「共に生きる」ファンド事業評価フォーラム計画について報告した。

(2) 事務局運営費の報告

事務局より、事務局運営費について報告した。

7 第三部：報告事項

(1) スリランカ北部人道支援のプログラム評価報告

ビコーズインスティテュート（株）清水氏より、スリランカ北部人道支援のプログラム評価について報告した。

(2) 事務局の出張報告について（パキスタン出張、南スーダン出張、ミャンマー出張）

事務局より、出張報告した。

(3) JPF総務部コミュニケーションGからの報告

事務局より、総務部コミュニケーションGの活動状況（Webリニューアル、DM送付等）について報告した。

(4) 書面による報告

事務局より、書面をもって以下を報告した。

- ① 政府支援金および民間資金財務状況の報告
- ② 事業計画変更の報告
- ③ メール審議結果の報告
- ④ 固定資産処理の報告
- ⑤ コア・チームの報告
- ⑥ JPF事務局審議結果の報告
- ⑦ 終了報告書審議結果の報告

(5) 国際NGOの支援によるJPFへの能力強化トレーニングについて

事務局より、国際NGOの支援によるJPFへの能力強化トレーニングについて進捗報告した。

(6) 次回の開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2012年度第10回常任委員会：2013年1月24日（木）16時より

2012年度第11回常任委員会：2013年2月19日（火）16時より

2012年度第12回常任委員会：2013年3月21日（木）16時より

以上